

新農業委員決まる

農業委員会委員選挙

任期満了に伴う東秩父村農業委員会委員の選挙が4月に行われ、新農業委員10名が当選されました。本村においては、選挙による委員の定数が10名、さらに議会、農業協同組合、農業共済組合から推薦を受け、村長が選任する4名の委員と併せ14名で委員会を構成します。

初委員会では5月9日に開催され、村長選任の委員に選任書が交付された後、委員の互選により会長に江原國利氏を、同代理に保泉文伺氏を選出しました。

農業は生命維持に不可欠な食料等を供給するとともに、地域経済や文化を支えている極めて重要な産業です。しかし現在では、農業者の高齢化や農業産出額の減少等、農業生産基盤の脆弱化が進んでおり、農業を取り巻く情勢は、緊急の課題が山積みとなっています。そこで、後継者の育成確保や農地の利用促進への対応など、今後農業委員会の果たす役割はますます重要となっています。

選挙は無投票

農業委員の任期は3年で、今回の選挙はその任期が4月29日をもって満了することから執行されたものです。

農業委員の一般選挙は4月15日に告示され、立候補者が定数

と同数の10名であったため、投票は行われませんでした。

選挙管理委員会（宇根一委員長）では、4月21日に選挙会を開き、立候補者の当選を確定し、ただちに当選証書の交付を行いました。

4人が推薦で選任

農業委員会は選挙による委員のほか、村議会（4名以内）と農業協同組合、農業共済組合（それぞれ1名）からの推薦を受け、村長が選任する委員によ

って構成されています。推薦による委員の任期は、選挙による委員の任期満了と同時に終わることになっていますので、今回選任も併せて行われました。

選任されたのは、議会から江原由貴夫氏と鈴木茂氏の2名、農業協同組合から小宮要二氏、北部農業共済組合から高野峯行氏がそれぞれ推薦を受け選任されました。

農業・農業者の代表

農業委員会制度は、公的に認められた唯一の農業・農業者の利益代表機関です。

農業委員名簿

平成26年5月9日現在

氏名	住所	選挙・推薦の別
鷹野高士	安戸	選挙
高野峯行	安戸	農業共済組合推薦
小澤愛子	安戸	選挙
梅澤邦夫	御堂	選挙
小宮要二	御堂	農業共同組合推薦
江原國利	奥沢	選挙
江原由貴夫	奥沢	議会推薦
保泉文伺	坂本	選挙
奈良優一	坂本	選挙
久保田元	大内沢	選挙
恒木充春	大内沢	選挙
内田吉彦	皆谷	選挙
吉田均	皆谷	選挙
鈴木茂	白石	議会推薦



☎ 82-1223

農地の権利移動や転用をはじめとした農地の利用調整を進めるほか、農業者や地域農業の立場に立つて、その進むべき方向や、これを実現するための政策のあり方を明らかにしていくなど、農業分野において広範囲な役割を担っています。

農業委員会についてのお問合せは、農業委員会事務局（役場産業建設課内）まで